

巻頭隨筆	丘の上 成り行きが五十年続いてしまった 積層ガラス……陽光の雫としての、 老いらくの筆	後藤雅洋 瀧川嘉子 古屋健三 松本純夫	4 5 7 8
特集・防災を考える	湘南慶育病院が目指すIOT時代の病院		

〈座談会〉	来るべき地震災害に どう備えるか	山崎元靖／廣井 悠／ 山口真吾／大木聖子	10
-------	---------------------	-------------------------	----

〈関連記事〉	人口減少時代の自然災害に生態系減災で備える 慶應義塾における地震への備え	一ノ瀬友博 繁森 隆	27 33
	——ハード面の対応を中心に		

講演録	国際ニュース報道と『時事新報』	有山輝雄	36
-----	-----------------	------	----

写真に見る 戦後の義塾 25	ノグチ・ルームと国際センター	工藤教和	49
-------------------	----------------	------	----

義塾を 訪れた外国人	第24回 ヘルムート・シユミット	杉浦章介	52
---------------	------------------	------	----

演説館	いまサウジアラビアで何が起きているのか	保坂修司	56
-----	---------------------	------	----

福澤諭吉をめぐる人々 その22	望月小太郎	末木孝典	60
-----------------	-------	------	----

三人閑談

童謡は時代を超えて

片岡 輝 / 大石 泰 / 若松 欽

64

「体育会創立二二五年記念特別展…近代日本と慶應スポーツ」を観て

一二五年受け継がれてきたもの

繋ぎ合わせたメダルの誕生

「エンジヨイ・ベースボール」の起源

慶應スポーツの役割とは

井手美代子

天野喜代子

青島健太

石手 靖

76

大学と隠れたカリキュラム

福澤基金での留学と海外の医療事情

義塾発の創薬を目指して

間篠剛留

谷川 瑛子

大澤 匡範

47

51

84

Researcher's Eye

塾員クロスロード

出会いこそが物語の始まり  
勝てない土俵に上らない

田森庸介

吉田皓一

48

85

執筆ノート

『イサム・ノグチ——庭の芸術への旅』

『時計の科学——人と時間の5000年の歴史』

『習近平の悲劇』

『ジブリの授業——語りえぬものたちの残響と変奏に耳を澄ます』

新見 隆

織田 一朗

矢板明夫

古川晴彦

80

81

82

83

社中交歓

絹

鳥 信彦 / 久次米孝夫 / 高橋一義 / 松見早枝子

86

〈新慶應義塾豆百科〉 24 園遊会と卒業記念品

ヒサクニヒコのマンガ何でも劇場 97

三田会だより 98 福澤先生の漢詩

108 寄付・維持会申込者芳名

扉絵▼阿部慎藏 本文カット▼阿部慎藏・ヒサクニヒコ 口絵写真▼石戸晋、井上悟、竹松明季ほか 表紙デザイン▼巖谷純介

表紙絵▼鎮目守治「セーヌ川とノートルダム寺院」(個人蔵)

寸描(飯田裕康) 75 山上広場

88 塾長室日誌(平成三十年一月)

90 塾内ニュース

92

96